

## サイエンス・ダイアログ 実施報告書

1. 学校名・担当者氏名: 新潟県立高田高等学校
2. 講師氏名: Michal J. JOACHIMCZAK 博士 (名古屋大学大学院情報科学研究科)
3. 同行者氏名: 伊藤 隆氏 (名古屋大学大学院情報科学研究科)
4. 実施日時: 平成27年11月10日 (火) 14:55~16:50
5. 参加生徒: 1年生 40人、 2年生 40人、 3年生 0人 (合計 80人)  
備考: 理数科の1年生と2年生の生徒
6. 講演題目: (英文) Living Artificial Life  
(和文) 人工生命
7. 講演概要: 共進化と発生可塑性に基づく適応型ソフトロボットの構造・行動のデザイン
8. 使用言語: 英語
9. 講演形式:
  - (1) 講演時間 80分 質疑応答時間 10~20分
  - (2) 講演方法 (例: プロジェクター使用による講演、実験・実習の有無など)  
iPad の使用、スマートフォン等
  - (3) 通訳 (例: 同行者によるサポート、外国人研究者本人による日本語説明)  
同行者によるサポート
  - (4) 事前学習時使用教材(事前学習を行った場合のみ)  
生徒に事前学習シートとして配布(別紙参照)
10. 学校からの支給経費(該当がある場合):  交通費  宿泊費  謝金
11. その他特筆すべき事項: 特になし